

2024年度
学修成果・学修時間・学修行動に
関するアンケート
結果報告

目 次

1. 学修成果・学修時間・学修行動に関するアンケートについて	・・・	P. 3
2. アンケート実施結果（総評と集計結果）	・・・	P. 6
（1）経済学部経済学科	・・・	P. 6
（2）経済学部経営学科／経営学部	・・・	P.12
（3）法学部	・・・	P.18
（4）国際学部	・・・	P.24

1. 2024年度学修成果・学修時間・学修行動に関するアンケートについて

(1) 実施期間：2024年度秋学期成績発表～年度末

4年生：2025年2月13日（木）～3月31日（月）

1～3年生：2025年3月5日（水）～3月31日（月）

(2) 実施対象：全学生（1～4年生）※学年は2024年度

全学年を対象に毎年度定期的の実施することで、各学年の学修成果・学修時間・学修活動を把握・可視化できるようにする（在学期間中に毎年度＝計4回以上実施する）。特に4年生については、課程全体を通じた成長実感・満足度等について測定する「卒業時アンケート」として実施した。

(3) 実施方法：WEBアンケート（Microsoft Teams）／記名式で実施

4年生は卒業式での設問用紙の配付・回収を併用

(4) 在籍者数（2025年3月1日現在）・回答者数・回答率

○ 在籍者数（2025年3月1日現在）

	経済学部		経営学部	法学部	国際学部	合計
	経済学科	経営学科	経営学科	法律学科	国際学科	
1年生	222		249	263	219	953
2年生	216		221	273	187	897
3年生	242		239	255	208	944
4年生	230	4	214	245	230	923
合計	910	4	923	1036	844	3717

○ 回答者数

	経済学部		経営学部	法学部	国際学部	合計
	経済学科	経営学科	経営学科	法律学科	国際学科	
1年生	147		162	147	42	498
2年生	129		153	63	19	364
3年生	27		23	43	7	100
4年生	184	1	178	195	182	740
合計	487	1	516	448	250	1702

○ 回答率

	経済学部		経営学部	法学部	国際学部	合計
	経済学科	経営学科	経営学科	法律学科	国際学科	
1年生	66.2%	—	65.1%	55.9%	19.2%	52.3%
2年生	59.7%	—	69.2%	23.1%	10.2%	40.6%
3年生	11.2%	—	9.6%	16.9%	3.4%	10.6%
4年生	80.0%	25.0%	83.2%	79.6%	79.1%	80.2%
合計	53.5%	25.0%	55.9%	43.2%	29.6%	45.8%

○ 2024年度卒業生回答者数、回答率

	経済学部		経営学部	法学部	国際学部	合計
	経済学科	経営学科	経営学科	法律学科	国際学科	
卒業生回答数	182	1	178	194	180	735
2024年度卒業生数	207	1	193	220	201	822
回答率	87.9%	100.0%	92.2%	88.2%	89.6%	89.4%

(5) アンケート設問項目

No	質問項目	選択肢
1	学籍番号・氏名	記述式
2	自身が所属する学部の「学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)＝“卒業にあたって身に付ける能力・資質”を知っていますか。	①知っている ②少し知っている ③知らない
3	以下の各項目について、大学入学後にどの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。 ①自分が所属する学部・コース・ゼミの専門分野に関する知識・理解 ②将来のキャリアにつながるような知識・スキル・態度・価値観 ③文献・資料を収集・分析する力 ④論理的に文章を書く力 ⑤人に分かりやすく話す力 ⑥外国語を使う力 ⑦定量的なデータを分析する力 ⑧問題を見つけて解決方法を考える力 ⑨多様な人々と協働する力 ⑩幅広い知識、ものの見方 ⑪異なる文化に関する知識・理解	①身に付いた ②ある程度身に付いた ③あまり身に付いていない ④身に付いていない
4	入学してからこれまでに自身が最も成長したと思うことは何ですか。自由に記入してください。	自由記述
5	入学してからこれまでの自身の学修成果について、満足していますか。	①満足している ②ある程度満足している ③あまり満足していない ④満足していない
6	5. で回答した満足度について、その理由を自由に記述してください。	自由記述
7	今年度の授業期間中の平均的な1週間(7日間)の総学修時間は、それぞれどのくらいですか。 1. 授業時間(対面授業や遠隔授業の受講時間) 例)10科目履修の場合:1.5時間×10コマ=15時間、として回答 2. 卒業論文・卒業研究(3・4年生のみ) 3. 予習・復習(課題など授業に関する学習)(卒業論文等は除く) 4. 資格取得・公務員試験・教員採用試験・大学院進学のためなどの勉強(Sコース・資格講座の受講時間含む) 5. 授業と直接関係しない自主的な学習(学問に関係する読書等)	①(1週間合計)0時間 ②(1週間合計)1～5時間 ③(1週間合計)6～10時間 ④(1週間合計)11～15時間 ⑤(1週間合計)16～20時間 ⑥(1週間合計)21～30時間 ⑦(1週間合計)31時間以上
8	今年度、授業で使われているテキスト以外の書籍(専門書・新書・小説など)を何冊読みましたか。(シラバスや授業で紹介された参考書含む)	①10冊以上 ②5～9冊 ③1～4冊 ④1冊も読んでいない
9	今年度、卒業論文(法学部は卒業研究)の執筆、またはそれに向けた学修に取り組みましたか。(3・4年生のみ)	①取り組んだ ②取り組まなかった
10	卒業論文(法学部は卒業研究)を執筆(提出)した4年生にお聞きします。卒業論文の執筆にあたって、所属コースや所属演習での学修をどれくらい活かすことができましたか?	①活かすことができた ②やや活かすことができた ③どちらともいえない ④あまり活かすことができなかった ⑤活かすことができなかった

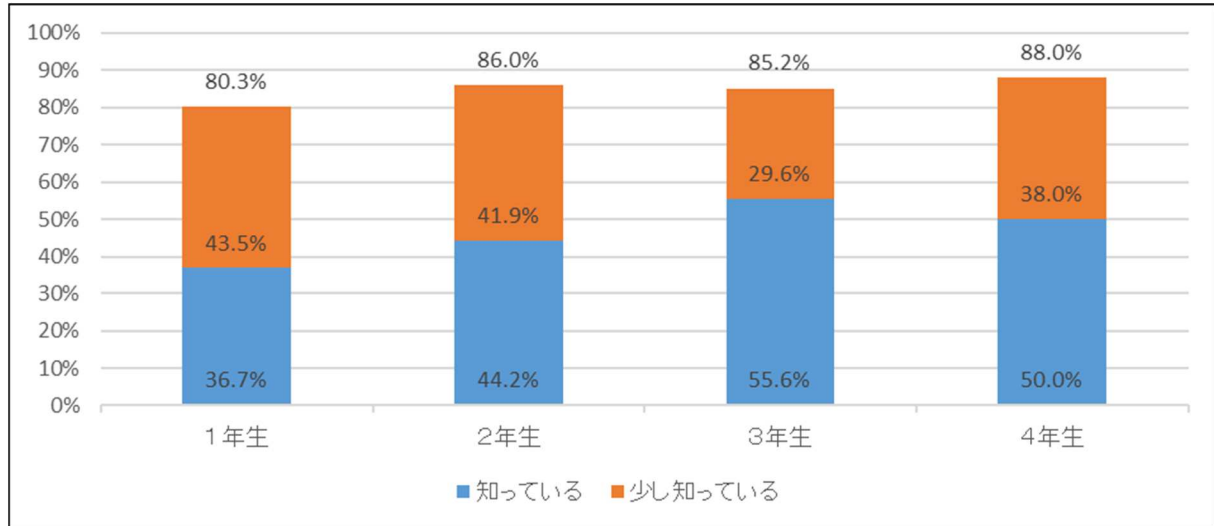
No	質問項目	選択肢
11	卒業論文(法学部は卒業研究)を執筆(提出)した4年生にお聞きます。卒業論文の執筆は、あなたにとってどのように役立つと思いますか(取り組んでよかったことは何ですか)。自由に記述してください。	自由記述
12	今年度、資格取得・試験合格に向けた学修(公務員試験・大学院入試に向けた学修含む)に取り組みましたか。	①取り組んだ ②取り組まなかった
13	入学してからこれまで、志した資格(スコア)を一つ以上取得(達成)することはできましたか。	①取得(達成)できた ②取得(達成)できておらず、引き続き取得(達成)を志している ③取得(達成)できず、今は志していない
14	資格取得・試験合格に向けた学修は、あなたにとってどのように役立ちましたか(取り組んでよかったことは何ですか)。自由に記述してください。	自由記述
15	入学してからこれまで、留学・海外体験プログラムに参加しましたか。(大学が実施するプログラムに限る/国際学部のフィールド・プロジェクト(日本)は除く) (※①と回答した学生のみ、以下の設問 16～18 に回答)	①参加した ②参加しなかった
16	留学・海外体験プログラムに参加した動機・理由を記述してください。	自由記述
17	留学・海外体験を通じて、以下の各項目について、どの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。 ①外国語運用能力 ②異文化理解 ③自国に対する理解 ④コミュニケーション能力 ⑤積極性・行動力 ⑥自分に対する自信 ⑦国際的な人脈・ネットワーク	①身に付いた ②ある程度身に付いた ③あまり身に付いていない ④身に付いていない
18	この他、留学・海外体験を通じて得られたものがあれば記述してください。	自由記述

4. アンケート結果（総評と集計結果）

（1）経済学部経済学科

Q2. 自身が所属する学部の「学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）＝“卒業にあたって身に付ける能力・資質”を知っていますか。

「①知っている」「②少し知っている」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

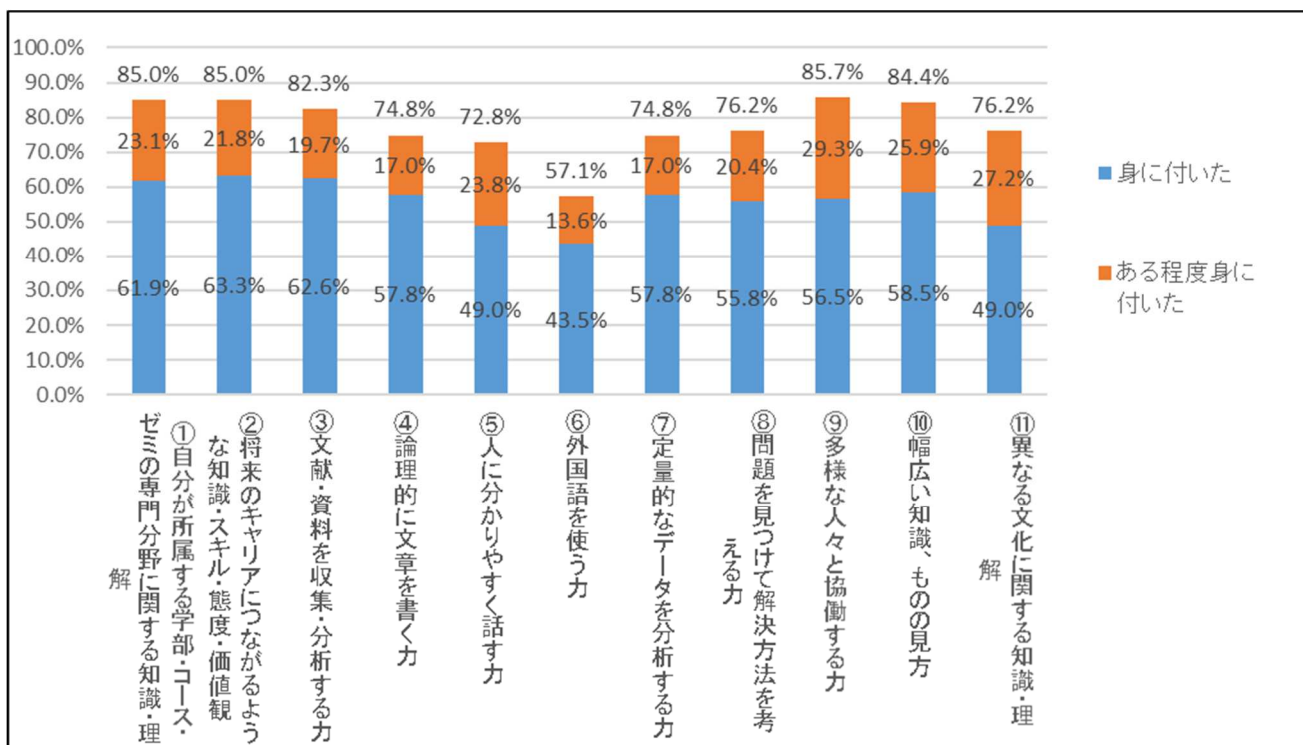


●所属学部のDPを知っていると回答した者の割合は、4年生が最も高く、回答者の88.0%であった。

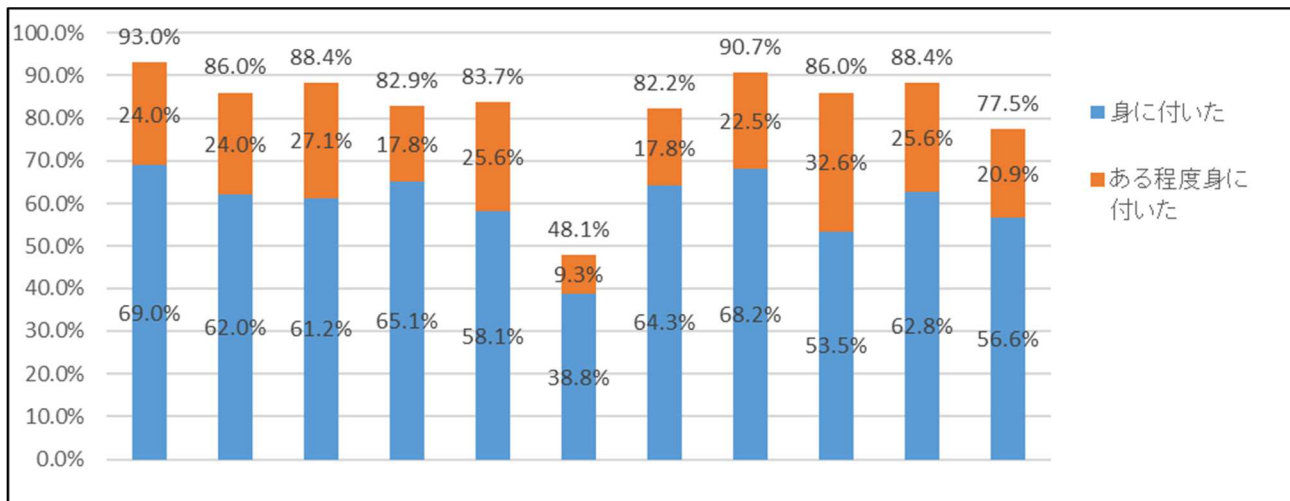
Q3. 以下の各項目について、大学入学後にどの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

各項目について「①身に付いた」「②ある程度身に付いた」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

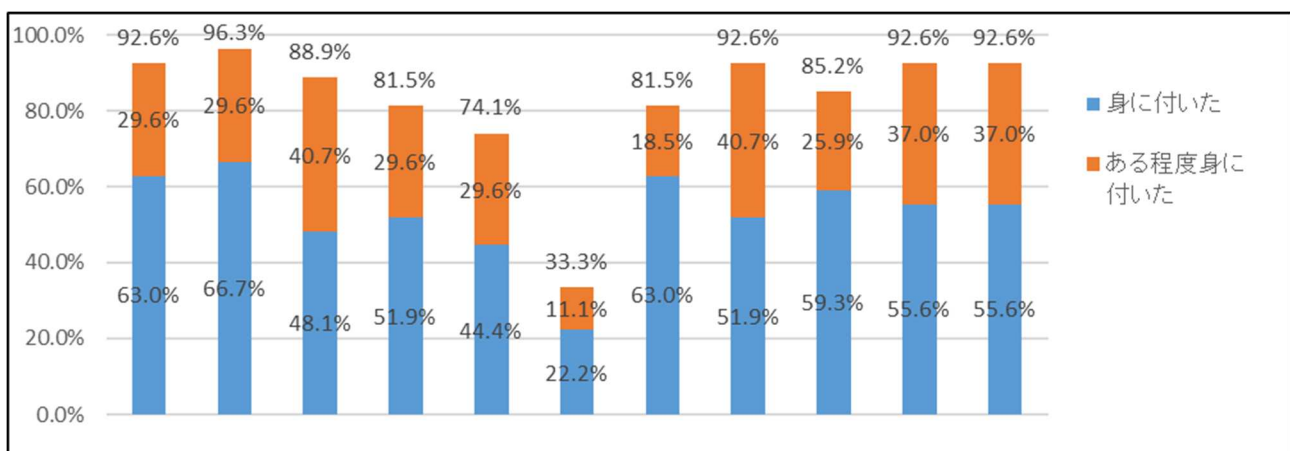
■ 1年生



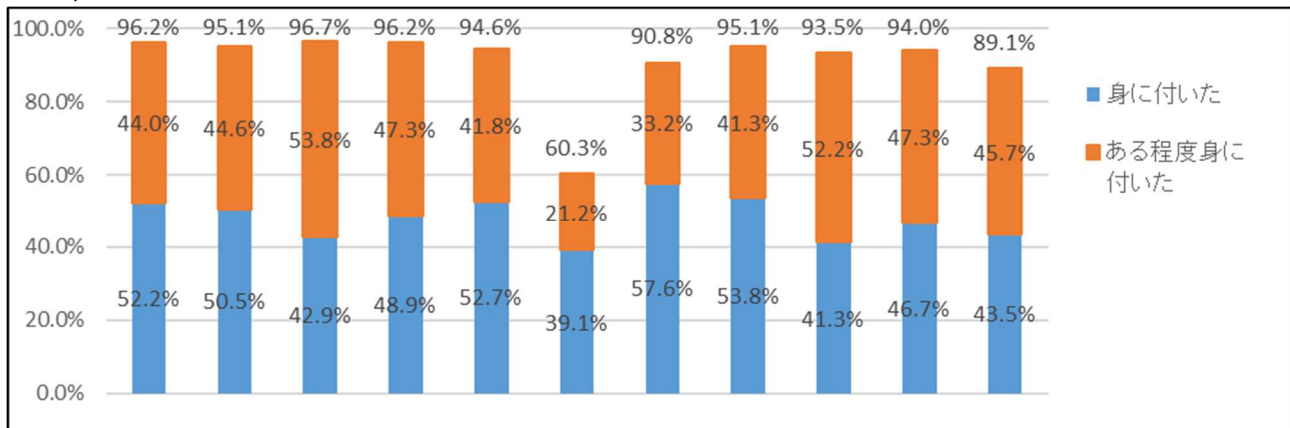
■ 2 年生



■ 3 年生



■ 4 年生

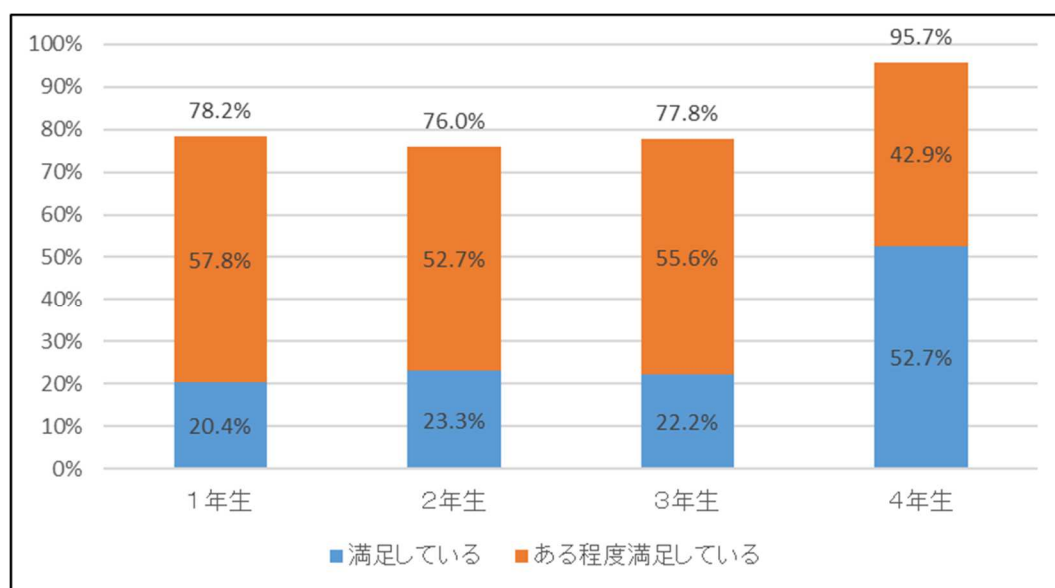


●いずれの学年においても、各項目において高い数値を示しているが、⑥外国語を使う力の項目は低くなっている。

●2～3年生は、各項目において「身に付いた」の割合が、「ある程度身に付いた」の割合よりも高くなっている。

Q5. 入学してからこれまでの自身の学修成果について、満足していますか。

「①満足している」「②ある程度満足している」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

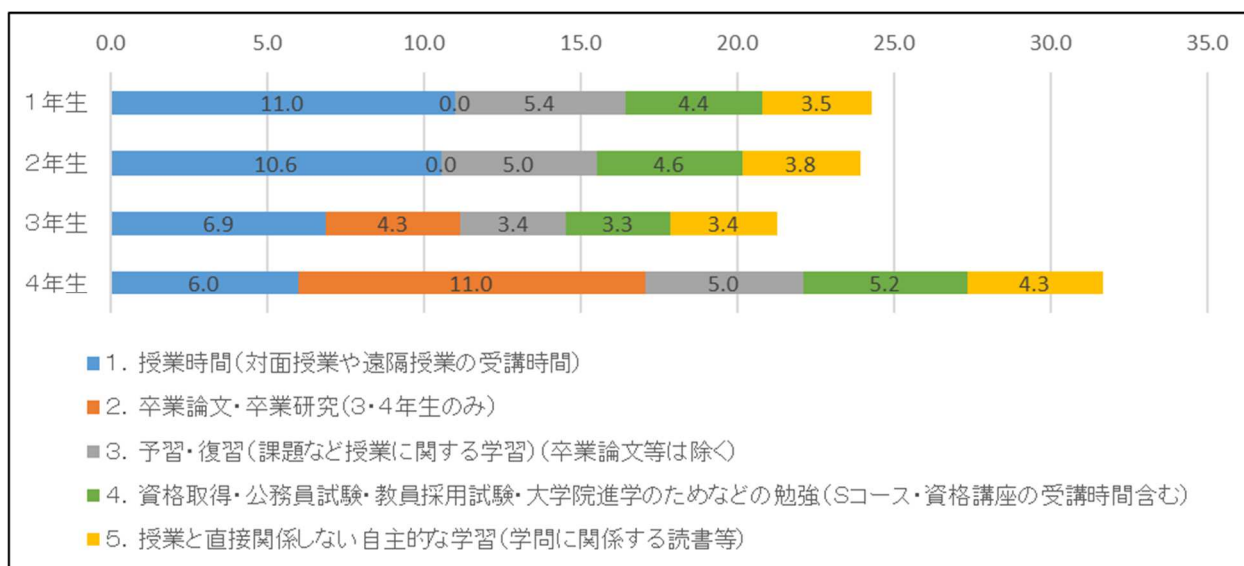


●自身の学修成果に満足している学生の割合は、1～3年生がほぼ同程度となり、4年生では95.7%と高くなった。

Q7. 今年度の授業期間中の平均的な1週間（7日間）の総学修時間は、それぞれどのくらいですか。

（①0時間、②1～5時間、③6～10時間、④11～15時間、⑤16～20時間、⑥21～30時間、⑦31時間以上）

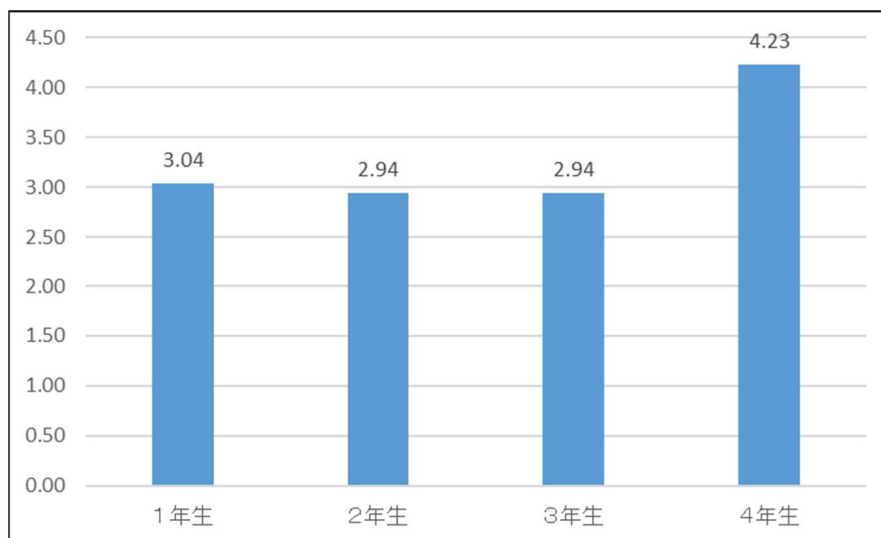
②～⑥には各時間帯の中間値、①には0、⑦には31を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



●4年生の学習時間が最も長い。特に「②卒業論文・卒業研究」については、11.0時間となった。

Q8. 今年度、授業で使われているテキスト以外の書籍（専門書・新書・小説など）を何冊読みましたか。
（シラバスや授業で紹介された参考書含む）（①10冊以上、②5～9冊、③1～4冊、④1冊も読んでいない）

①には10、②③には中間値、④には0を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



●読書については、1～3年生は3冊程度、4年生で4冊程度となっている。

Q9. 今年度、卒業論文（法学部は卒業研究）の執筆、またはそれに向けた学修に取り組みましたか。
（3・4年生のみ）

		取り組んだ	取り組まなかった	無回答	合計
3年生	回答数	22	3	2	27
	割合	81.5%	11.1%	7.4%	100.0%
4年生	回答数	173	8	3	184
	割合	94.0%	4.3%	1.6%	100.0%

●4年生の回答者のうち94%の学生が卒業論文の執筆、またはそれに向けた学修に「取り組んだ」と回答している。

Q10. 卒業論文（法学部は卒業研究）を執筆（提出）した4年生にお聞きします。卒業論文の執筆にあたって、所属コースや所属演習での学修をどれくらい活かすことができましたか？

		活かすことができました	やや活かすことができました	どちらともいえない	あまり活かすことができなかった	活かすことができなかった	無回答	合計
4年生	回答数	105	62	11	0	0	6	184
	割合	57.1%	33.7%	6.0%	0.0%	0.0%	3.3%	100.0%

●4年生の回答者のうち90.8%の学生が卒業論文の執筆にあたって、所属コースや所属演習での学修を「活かすことができました」、「やや活かすことができました」と回答している。

Q12. 今年度、資格取得・試験合格に向けた学修（公務員試験・大学院入試に向けた学修含む）に取り組みましたか。

		取り組んだ	取り組まなかった	合計
1 年生	回答数	87	60	147
	割合	59.2%	40.8%	100.0%
2 年生	回答数	76	53	129
	割合	58.9%	41.1%	100.0%
3 年生	回答数	13	14	27
	割合	48.1%	51.9%	100.0%
4 年生	回答数	75	109	184
	割合	40.8%	59.2%	100.0%

- 1・2年の回答者のうち約60%の学生が今年度、資格取得・試験合格に向けた学修に「取り組んだ」と回答しており、3・4年生よりも高くなっている。

Q13. 入学してからこれまで、志した資格（スコア）を一つ以上取得（達成）することはできましたか。

		取得（達成）できた	取得（達成）できておらず、引き続き取得（達成）を志している	取得（達成）できず、今は志していない	合計
1 年生	回答数	65	60	22	147
	割合	44.2%	40.8%	15.0%	100.0%
2 年生	回答数	54	53	22	129
	割合	41.9%	41.1%	17.1%	100.0%
3 年生	回答数	10	10	7	27
	割合	37.0%	37.0%	25.9%	100.0%
4 年生	回答数	76	43	65	184
	割合	41.3%	23.4%	35.3%	100.0%

- 1・2年生は「取得（達成）できた」、「取得（達成）できておらず、引き続き取得（達成）を志している」と回答している学生の割合が8割を超えており、資格取得への意識が高いことが伺える。

Q15. 入学してからこれまで、留学・海外体験プログラムに参加しましたか。（大学が実施するプログラムに限る/国際学部のフィールド・プロジェクト（日本）は除く）

		参加した	参加しなかった	合計
1 年生	回答数	3	144	147
	割合	2.0%	98.0%	100.0%
2 年生	回答数	6	123	129
	割合	4.7%	95.3%	100.0%
3 年生	回答数	1	26	27
	割合	3.7%	96.3%	100.0%
4 年生	回答数	2	182	184
	割合	1.1%	98.9%	100.0%

Q17. 留学・海外体験を通じて、以下の各項目について、どの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

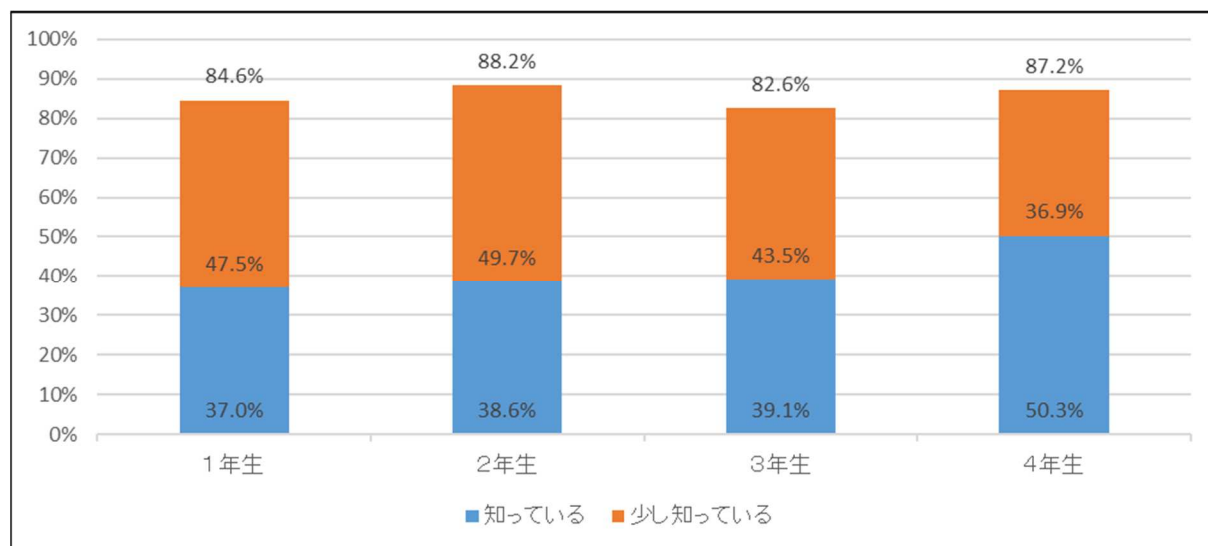
	身に付いていない	あまり身に付いていない	ある程度身に付いた	身に付いた
①外国語運用能力	0	2	7	3
②異文化理解	0	1	6	5
③自国に対する理解	0	0	7	5
④コミュニケーション能力	0	0	8	4
⑤積極性・行動力	0	0	8	4
⑥自分に対する自信	0	0	8	4
⑦国際的な人脈・ネットワーク	0	1	7	4

●留学に参加した学生は、ほとんどの項目で「身に付いた」「ある程度身に付いた」と回答している。

(2) 経営学部／経済学部経営学科

Q2. 自身が所属する学部の「学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー) = “卒業にあたって身に付ける能力・資質”を知っていますか。

「①知っている」「②少し知っている」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

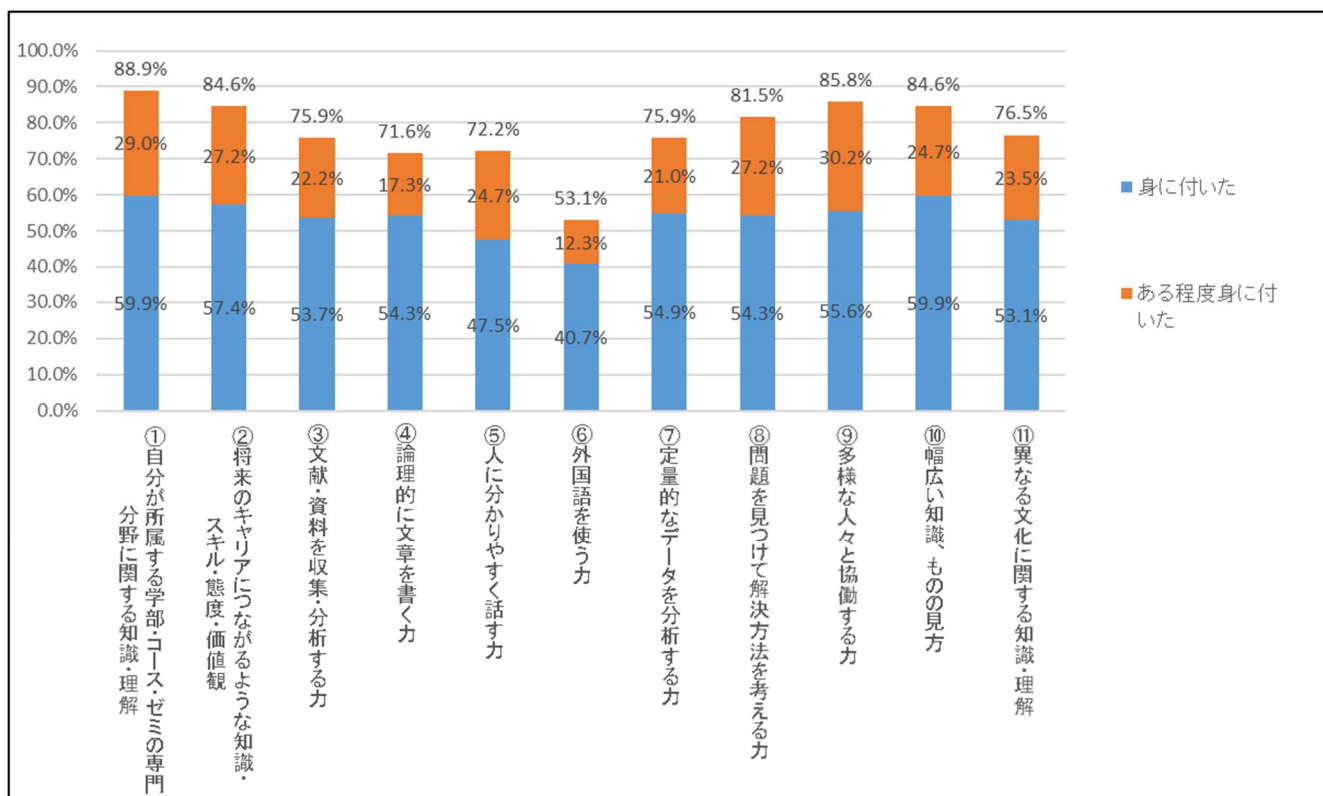


●所属学部のDPを知っていると回答した者の割合は、2年生が最も高く、回答者の88.2%であり、3年生が最も低く、回答者の82.6%であった。

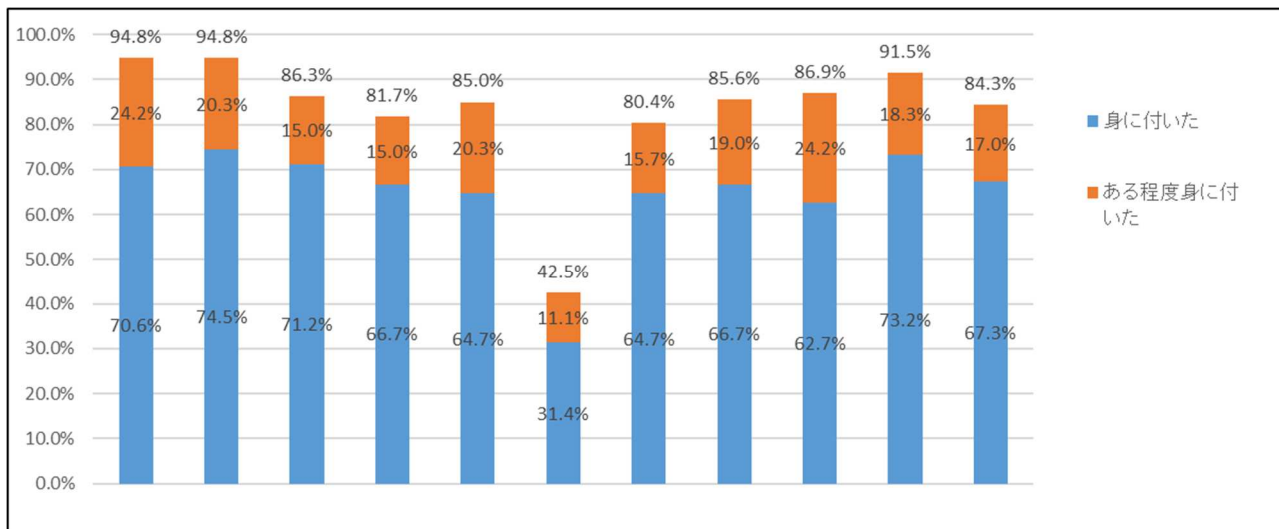
Q3. 以下の各項目について、大学入学後にどの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

各項目について「①身に付いた」「②ある程度身に付いた」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

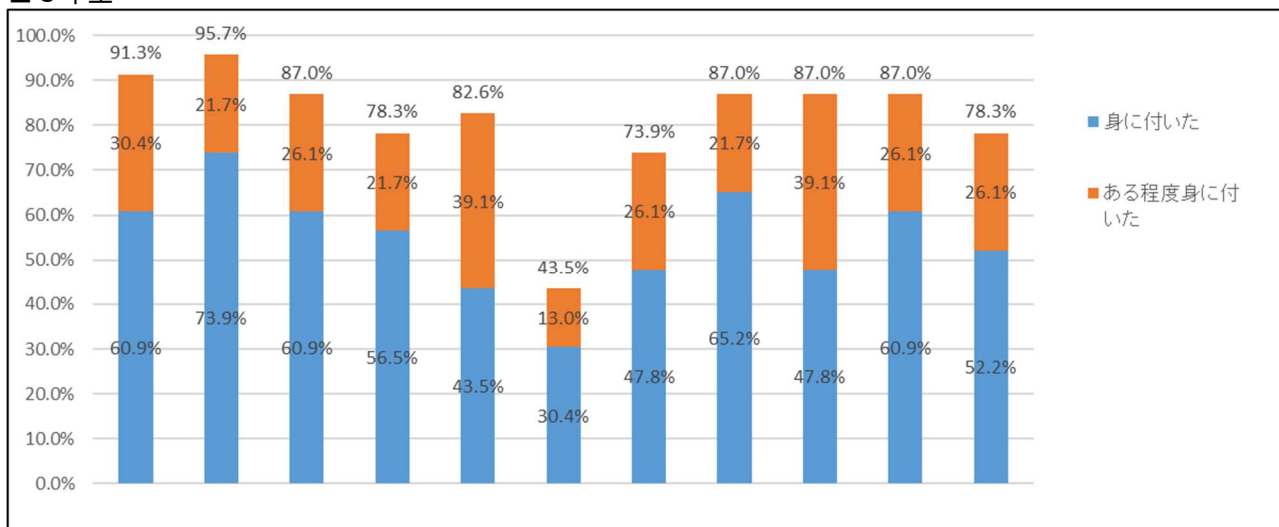
■ 1年生



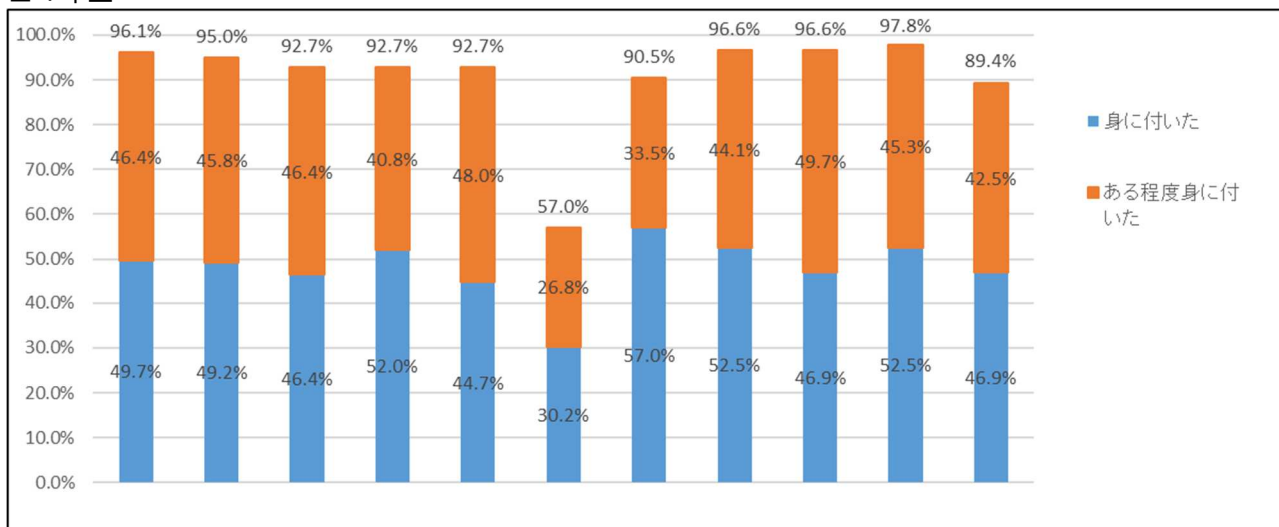
■ 2 年生



■ 3 年生



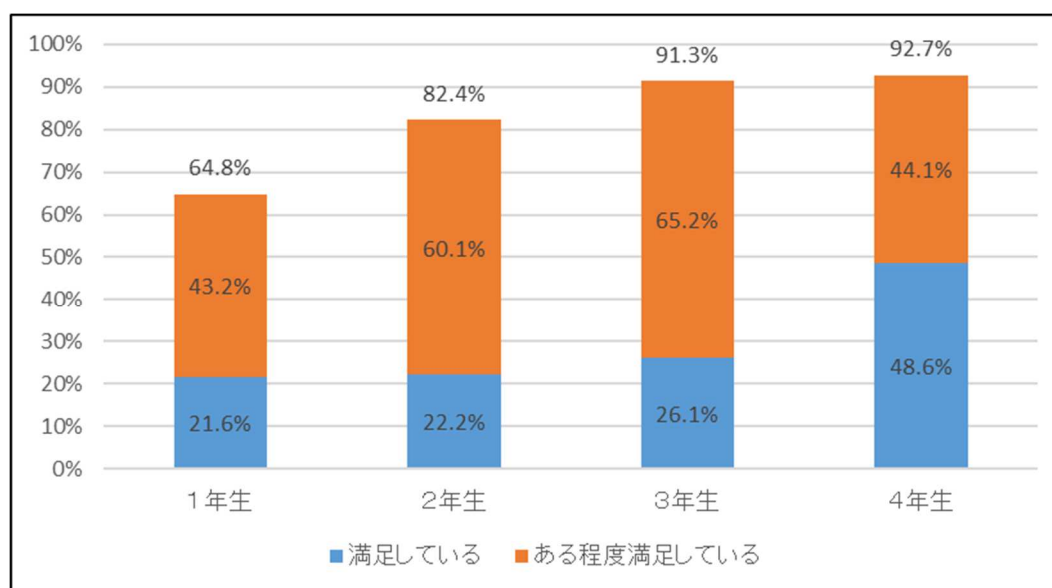
■ 4 年生



- いずれの学年においても、各項目において高い数値を示しているが、「⑥外国語を使う力」の項目は低くなっている。
- 1～3年生は、各項目において「身に付いた」の割合が、「ある程度身に付いた」の割合よりも高くなっている。

Q5. 入学してからこれまでの自身の学修成果について、満足していますか。

「①満足している」「②ある程度満足している」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

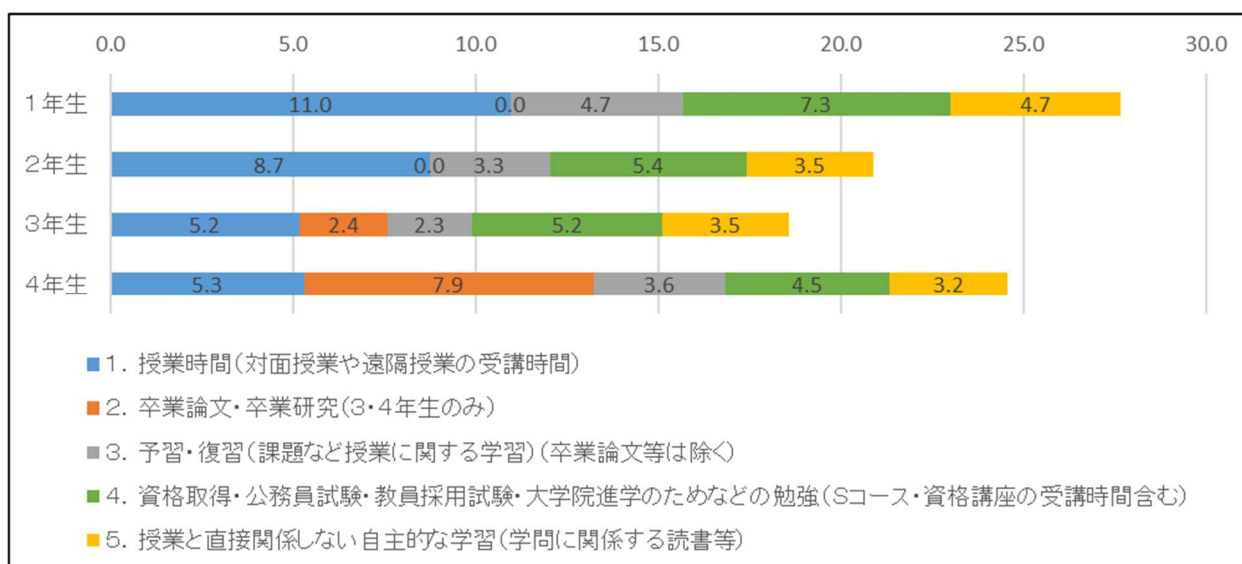


●自身の学修成果に満足している学生は、1年生が64.8%と最も低く、3・4年生が90%を超える結果となった。

Q7. 今年度の授業期間中の平均的な1週間（7日間）の総学修時間は、それぞれどのくらいですか。

（①0時間、②1～5時間、③6～10時間、④11～15時間、⑤16～20時間、⑥21～30時間、⑦31時間以上）

②～⑥には各時間帯の中間値、①には0、⑦には31を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。

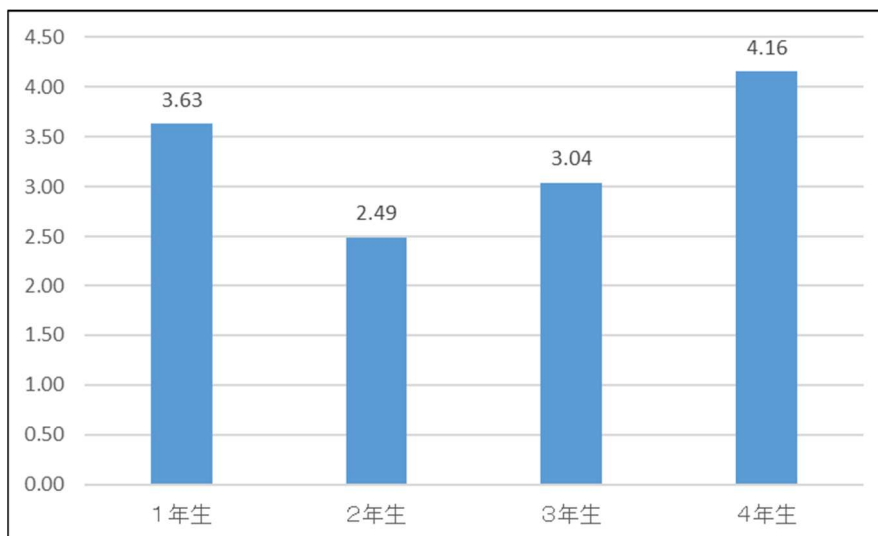


●1年生の学習時間が最も長く、授業時間以外では、「④資格取得・公務員試験・教員採用試験・大学院進学のためなどの勉強」の時間が全学年で最も長い。

●4年生の「②卒業論文・卒業研究」については、7.9時間となった

Q8. 今年度、授業で使われているテキスト以外の書籍（専門書・新書・小説など）を何冊読みましたか。
（シラバスや授業で紹介された参考書含む）（①10冊以上、②5～9冊、③1～4冊、④1冊も読んでいない）

①には10、②③には中間値、④には0を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



●読書については、4年生で4.16冊と最も多く、次点で1年生の3.63冊となっている。

Q9. 今年度、卒業論文（法学部は卒業研究）の執筆、またはそれに向けた学修に取り組みましたか。
（3・4年生のみ）

		取り組んだ	取り組まなかった	無回答	合計
3年生	回答数	19	4	0	23
	割合	82.6%	17.4%	0.0%	100.0%
4年生	回答数	158	13	8	179
	割合	88.3%	7.3%	4.5%	100.0%

●4年生の回答者のうち88.3%の学生が卒業論文の執筆、またはそれに向けた学修に「取り組んだ」と回答している。

Q10. 卒業論文（法学部は卒業研究）を執筆（提出）した4年生にお聞きします。卒業論文の執筆にあたって、所属コースや所属演習での学修をどれくらい活かすことができましたか？

		活かすことができました	やや活かすことができました	どちらともいえない	あまり活かすことができなかった	活かすことができなかった	無回答	合計
4年生	回答数	94	64	7	2	0	12	179
	割合	52.5%	35.8%	3.9%	1.1%	0.0%	6.7%	100.0%

●4年生の回答者のうち88.3%の学生が卒業論文の執筆にあたって、所属コースや所属演習での学修を「活かすことができました」、「やや活かすことができました」と回答している。

Q12. 今年度、資格取得・試験合格に向けた学修（公務員試験・大学院入試に向けた学修含む）に取り組みましたか。

		取り組んだ	取り組まなかった	合計
1 年生	回答数	110	52	162
	割合	67.9%	32.1%	100.0%
2 年生	回答数	81	72	153
	割合	52.9%	47.1%	100.0%
3 年生	回答数	12	11	23
	割合	52.2%	47.8%	100.0%
4 年生	回答数	76	103	179
	割合	42.5%	57.5%	100.0%

- 1 年生は 60 %以上の学生が今年度、資格取得・試験合格に向けた学修に「取り組んだ」と回答しており、他の学年より高くなっている。

Q13. 入学してからこれまで、志した資格（スコア）を一つ以上取得（達成）することはできましたか。

		取得（達成）できた	取得（達成）できておらず、引き続き取得（達成）を志している	取得（達成）できず、今は志していない	合計
1 年生	回答数	78	59	25	162
	割合	48.1%	36.4%	15.4%	100.0%
2 年生	回答数	77	58	18	153
	割合	50.3%	37.9%	11.8%	100.0%
3 年生	回答数	15	5	3	23
	割合	65.2%	21.7%	13.0%	100.0%
4 年生	回答数	97	46	36	179
	割合	54.2%	25.7%	20.1%	100.0%

- 全学年ともに「取得（達成）できた」、「取得（達成）できておらず、引き続き取得（達成）を志している」と回答している学生の割合が 8 割程度あり、学部全体で資格取得への意識が高いことが伺える。

Q15. 入学してからこれまで、留学・海外体験プログラムに参加しましたか。（大学が実施するプログラムに限る/国際学部のフィールド・プロジェクト（日本）は除く）

		参加した	参加しなかった	合計
1 年生	回答数	8	154	162
	割合	4.9%	95.1%	100.0%
2 年生	回答数	14	139	153
	割合	9.2%	90.8%	100.0%
3 年生	回答数	2	21	23
	割合	8.7%	91.3%	100.0%
4 年生	回答数	1	178	179
	割合	0.6%	99.4%	100.0%

Q17. 留学・海外体験を通じて、以下の各項目について、どの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

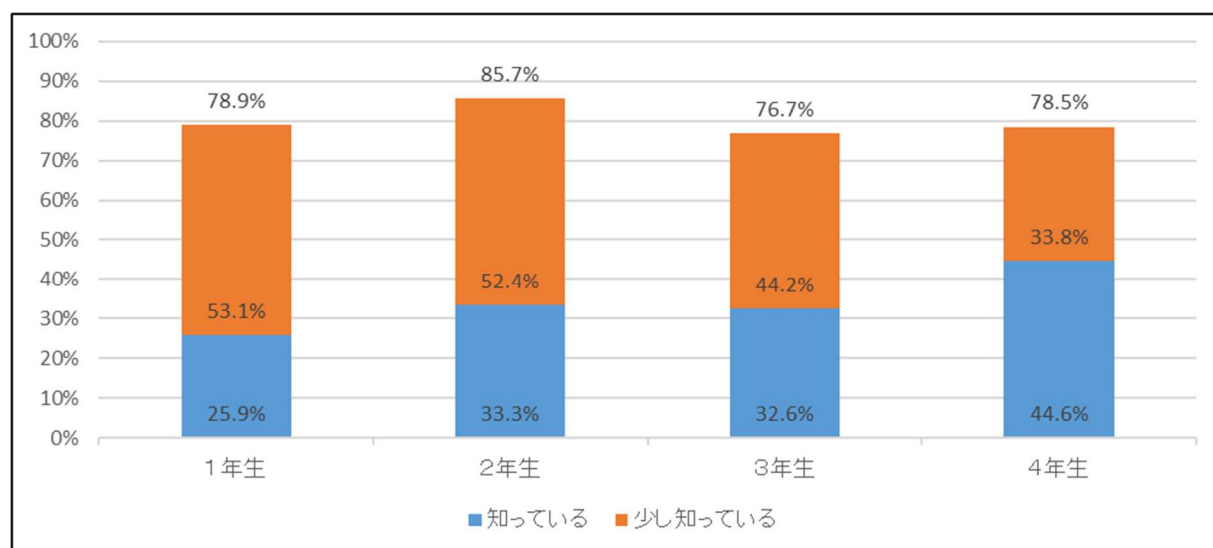
	身に付いて いない	あまり身に 付いていない	ある程度 身に付いた	身に付いた
①外国語運用能力	0	8	13	4
②異文化理解	0	1	12	12
③自国に対する理解	0	0	10	12
④コミュニケーション能力	0	0	14	9
⑤積極性・行動力	0	0	13	11
⑥自分に対する自信	0	0	14	6
⑦国際的な人脈・ネットワーク	0	3	15	5

●留学に参加した学生は、ほとんどの項目で「身に付いた」「ある程度身に付いた」と回答している。

(3) 法学部

Q2. 自身が所属する学部の「学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー) = “卒業にあたって身に付ける能力・資質”を知っていますか。

「①知っている」「②少し知っている」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

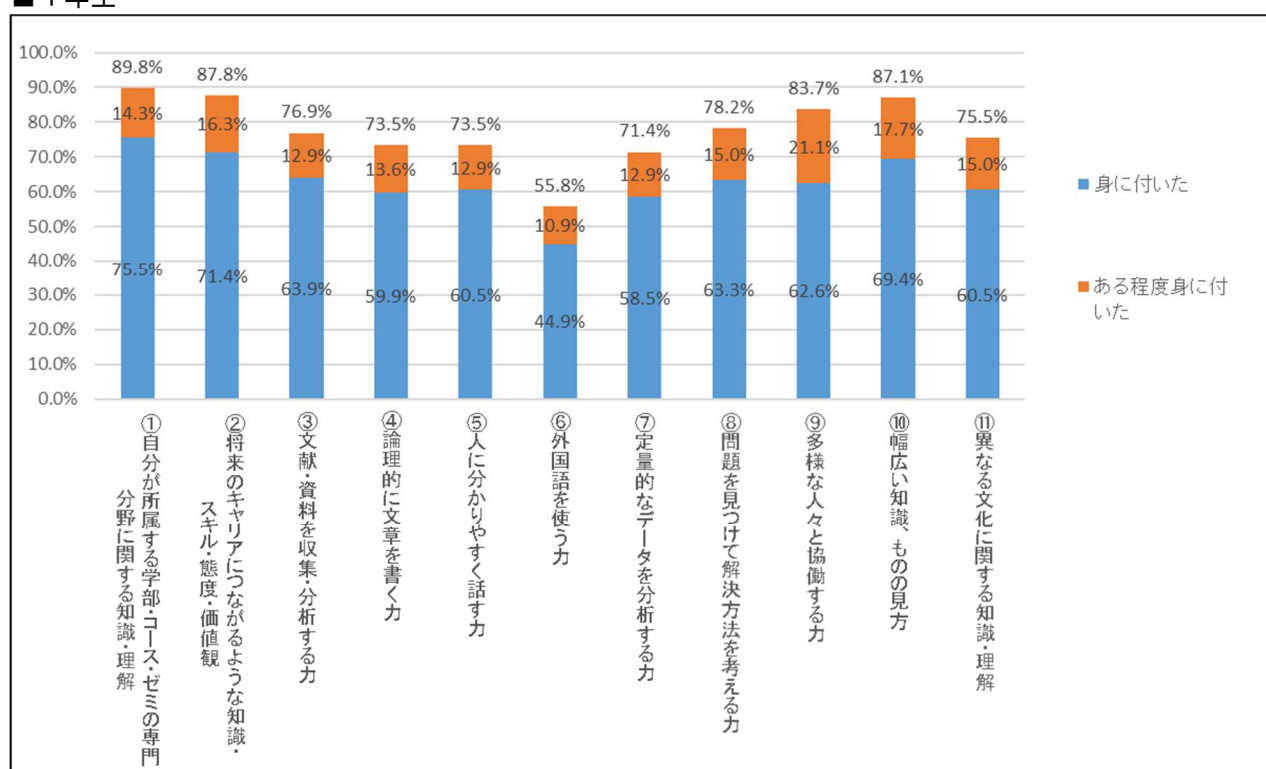


●所属学部のDPを知っていると回答した者の割合は、2年生が最も高く、回答者の85.7%であり、3年生が最も低く、回答者の76.7%であった。

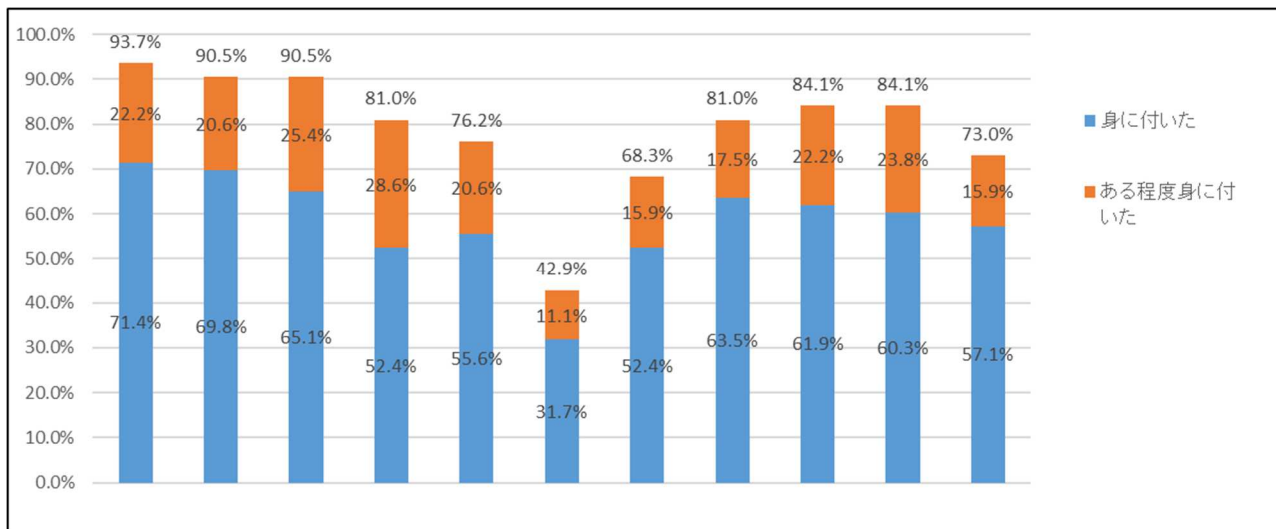
Q3. 以下の各項目について、大学入学後にどの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

各項目について「①身に付いた」「②ある程度身に付いた」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

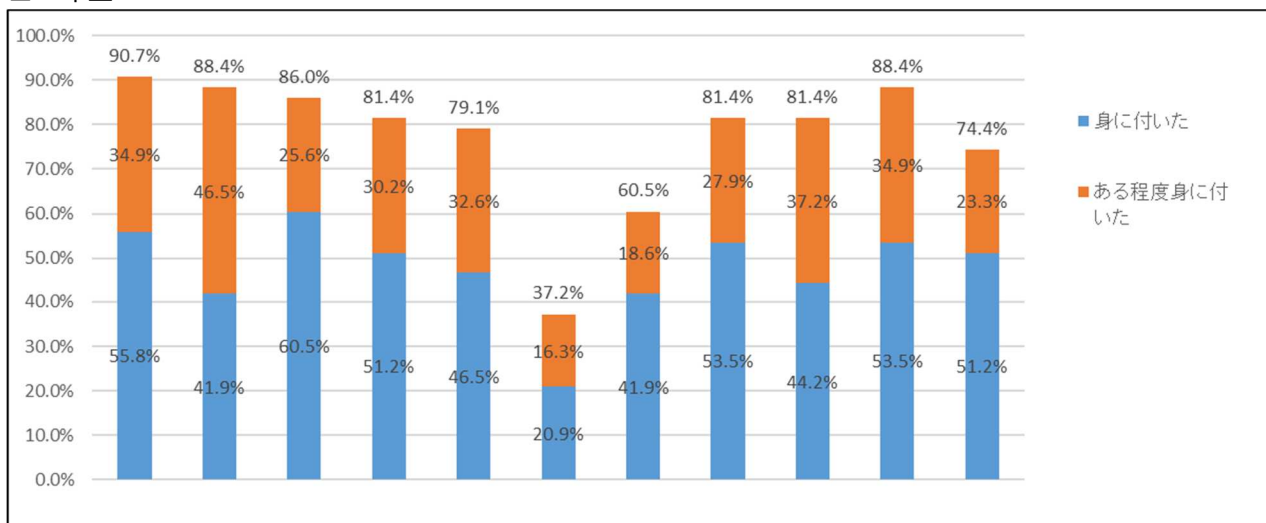
■ 1年生



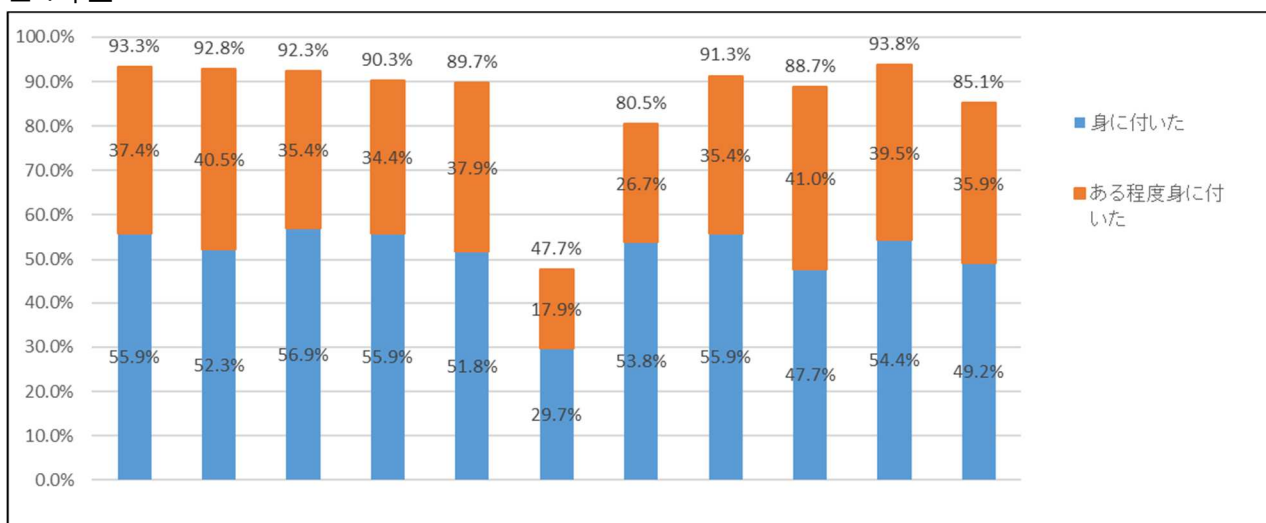
■ 2 年生



■ 3 年生



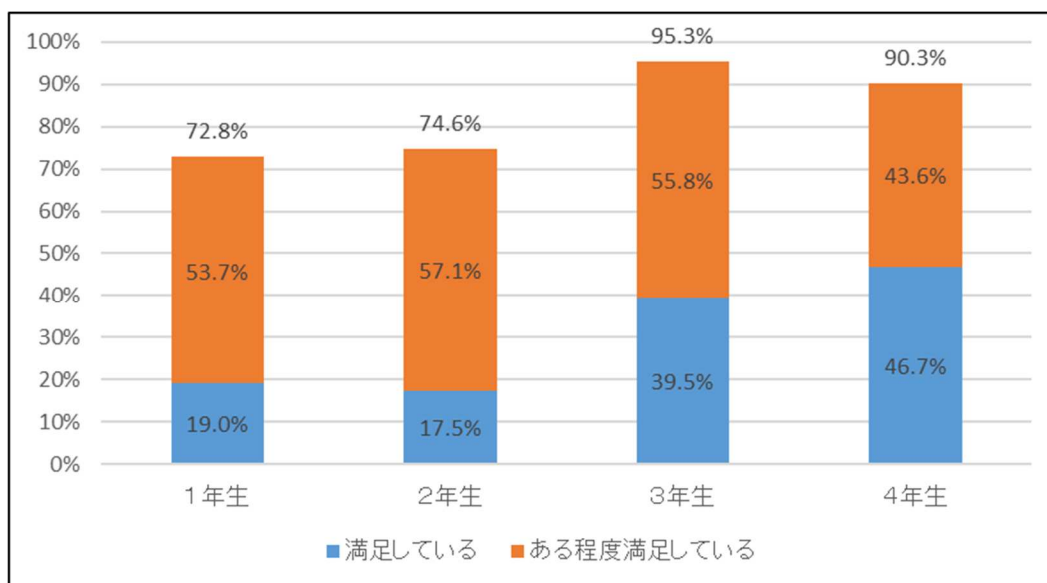
■ 4 年生



- いずれの学年においても、各項目において高い数値を示しているが、「⑥外国語を使う力」の項目は低くなっている。
- 全学年で、各項目において「身に付いた」の割合が、「ある程度身に付いた」の割合よりも高くなっている。

Q5. 入学してからこれまでの自身の学修成果について、満足していますか。

「①満足している」「②ある程度満足している」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

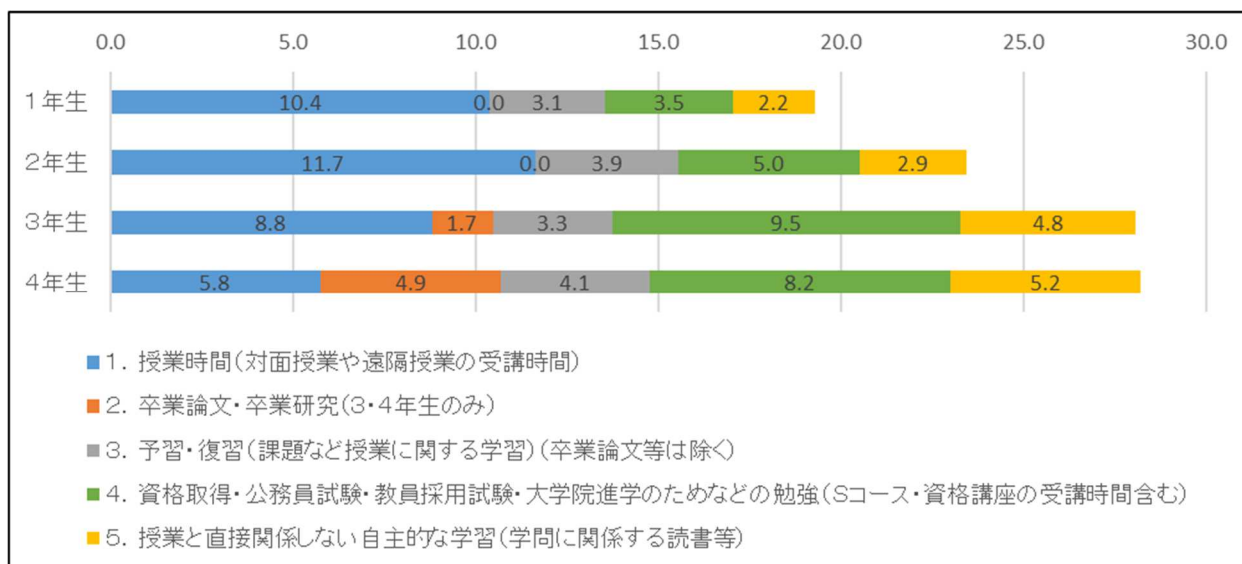


●自身の学修成果に満足している学生は、1年生が72.8%と最も低く、3・4年生が90%を超える結果となった。

Q7. 今年度の授業期間中の平均的な1週間（7日間）の総学修時間は、それぞれどのくらいですか。

（①0時間、②1～5時間、③6～10時間、④11～15時間、⑤16～20時間、⑥21～30時間、⑦31時間以上）

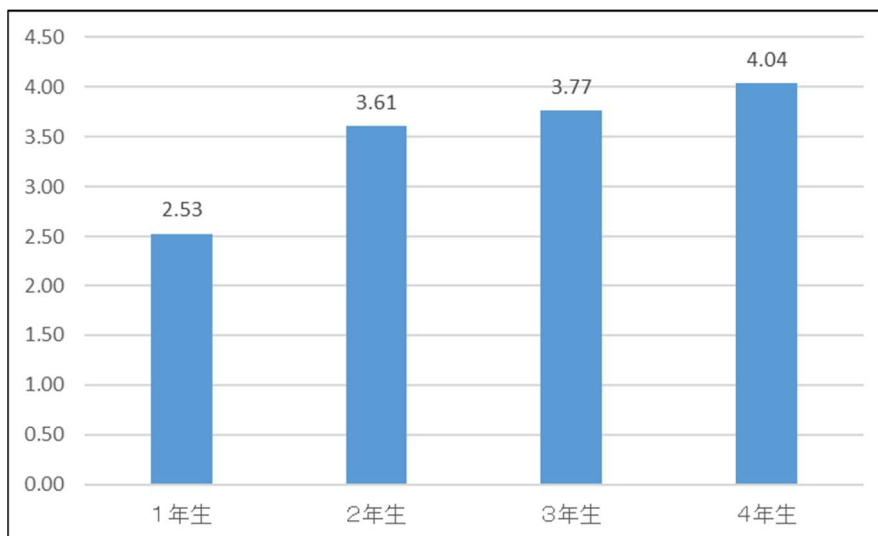
②～⑥には各時間帯の中間値、①には0、⑦には31を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



●4年生の学習時間が最も長く、「②卒業論文・卒業研究」については、4.9時間となった

Q8. 今年度、授業で使われているテキスト以外の書籍（専門書・新書・小説など）を何冊読みましたか。
（シラバスや授業で紹介された参考書含む）（①10冊以上、②5～9冊、③1～4冊、④1冊も読んでいない）

①には10、②③には中間値、④には0を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



●読書については、4年生で4.04冊と最も多く、次点で3年生の3.77冊となっている。

Q9. 今年度、卒業論文（法学部は卒業研究）の執筆、またはそれに向けた学修に取り組みましたか。
（3・4年生のみ）

		取り組んだ	取り組まなかった	無回答	合計
3年生	回答数	14	26	3	43
	割合	32.6%	60.5%	7.0%	100.0%
4年生	回答数	98	96	1	195
	割合	50.3%	49.2%	0.5%	100.0%

●4年生の回答者のうち89.5%の学生が卒業論文の執筆、またはそれに向けた学修に「取り組んだ」と回答している。

Q10. 卒業論文（法学部は卒業研究）を執筆（提出）した4年生にお聞きします。卒業論文の執筆にあたって、所属コースや所属演習での学修をどれくらい活かすことができましたか？

		活かすことができました	やや活かすことができました	どちらともいえない	あまり活かすことができなかった	活かすことができなかった	無回答	合計
4年生	回答数	51	41	32	2	15	54	195
	割合	26.2%	21.0%	16.4%	1.0%	7.7%	27.7%	100.0%

●4年生の回答者のうち、卒業論文の執筆にあたって、所属コースや所属演習での学修を「活かすことができた」、「やや活かすことができました」と回答している学生が47.2%となり、他学部に比して低くなっている。

Q12. 今年度、資格取得・試験合格に向けた学修（公務員試験・大学院入試に向けた学修含む）に取り組みましたか。

		取り組んだ	取り組まなかった	合計
1 年生	回答数	105	42	147
	割合	71.4%	28.6%	100.0%
2 年生	回答数	40	23	63
	割合	63.5%	36.5%	100.0%
3 年生	回答数	31	12	43
	割合	72.1%	27.9%	100.0%
4 年生	回答数	123	72	195
	割合	63.1%	36.9%	100.0%

●全学年で60%以上の学生が今年度、資格取得・試験合格に向けた学修に「取り組んだ」と回答している。

Q13. 入学してからこれまで、志した資格（スコア）を一つ以上取得（達成）することはできましたか。

		取得（達成） できた	取得（達成） できておらず、 引き続き取得（達成） を志している	取得（達成） できず、今は 志していない	合計
1 年生	回答数	88	43	16	147
	割合	59.9%	29.3%	10.9%	100.0%
2 年生	回答数	26	24	13	63
	割合	41.3%	38.1%	20.6%	100.0%
3 年生	回答数	19	13	11	43
	割合	44.2%	30.2%	25.6%	100.0%
4 年生	回答数	94	47	54	195
	割合	48.2%	24.1%	27.7%	100.0%

●1年生で「取得（達成）できた」、「取得（達成）できておらず、引き続き取得（達成）を志している」と回答している学生の割合が9割程度あり、資格取得への意識が高いことが伺える。

Q15. 入学してからこれまで、留学・海外体験プログラムに参加しましたか。（大学が実施するプログラムに限る/国際学部のフィールド・プロジェクト（日本）は除く）

		参加した	参加しなかった	合計
1 年生	回答数	3	144	147
	割合	2.0%	98.0%	100.0%
2 年生	回答数	3	60	63
	割合	4.8%	95.2%	100.0%
3 年生	回答数	1	42	43
	割合	2.3%	97.7%	100.0%
4 年生	回答数	2	193	195
	割合	1.0%	99.0%	100.0%

Q17. 留学・海外体験を通じて、以下の各項目について、どの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

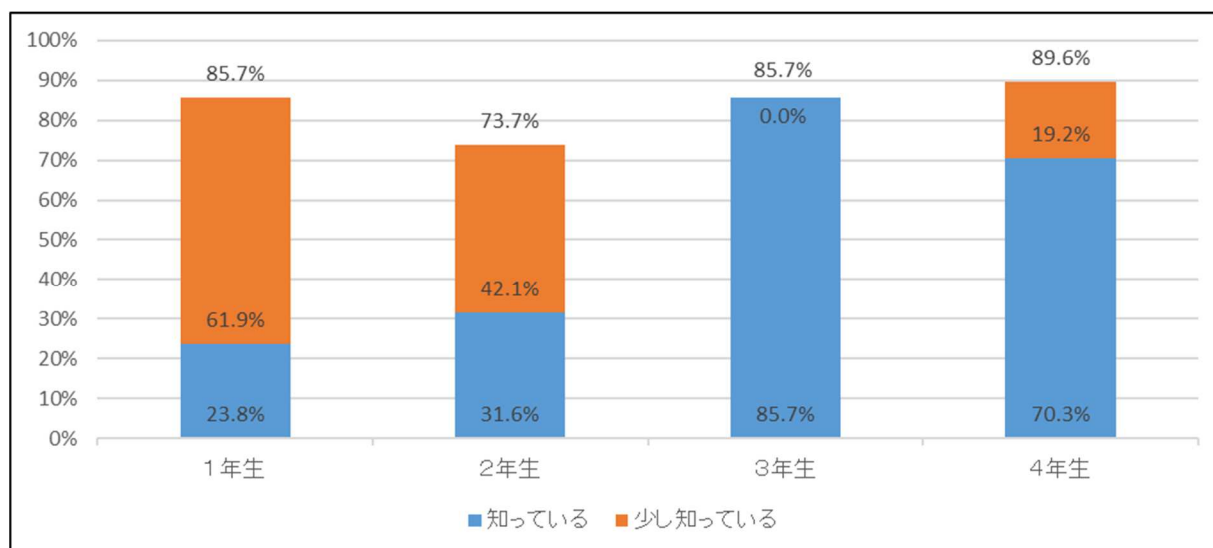
	身に付いて いない	あまり身に 付いていない	ある程度 身に付いた	身に付いた
①外国語運用能力	0	8	13	4
②異文化理解	0	1	12	12
③自国に対する理解	0	0	10	12
④コミュニケーション能力	0	0	14	9
⑤積極性・行動力	0	0	13	11
⑥自分に対する自信	0	0	14	6
⑦国際的な人脈・ネットワーク	0	3	15	5

- 留学に参加した学生は、「①外国語運用能力」を除き、ほとんどの項目で「身に付いた」「ある程度身に付いた」と回答している。

(4) 国際学部

Q2. 自身が所属する学部の「学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー) = “卒業にあたって身に付ける能力・資質”を知っていますか。

「①知っている」「②少し知っている」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

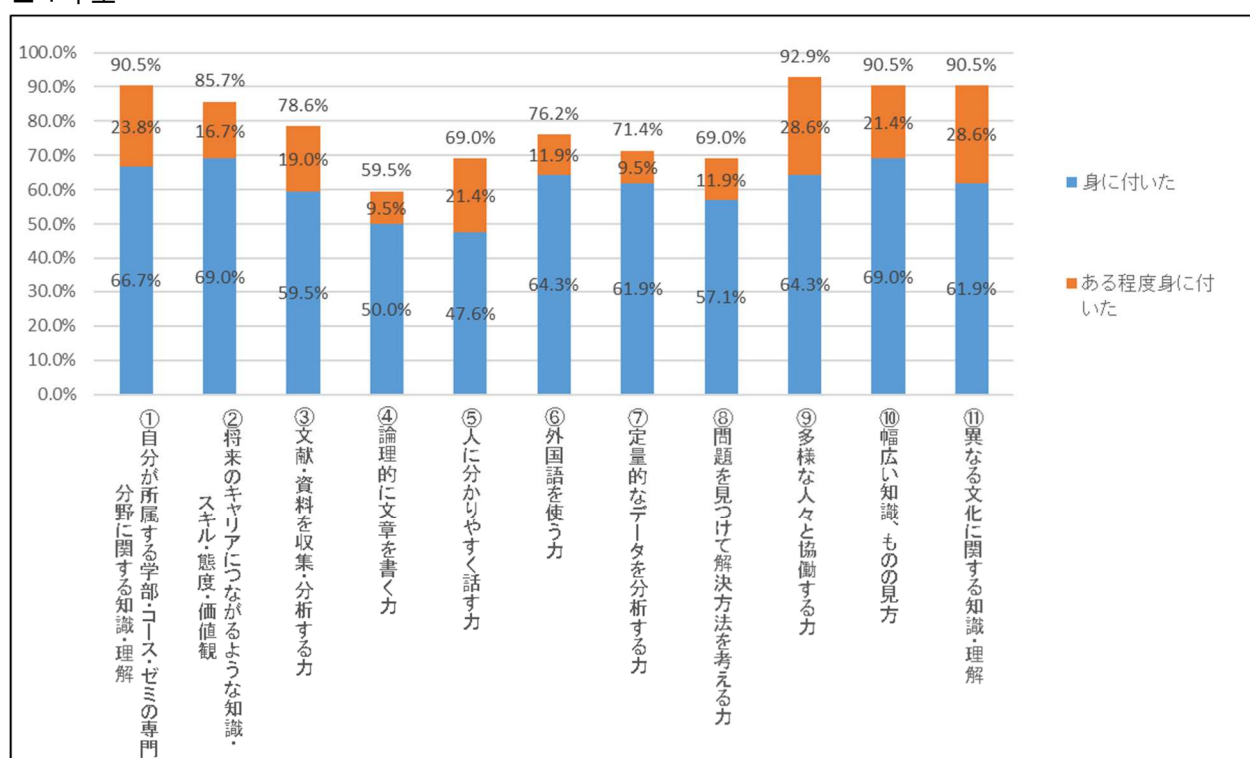


●所属学部のDPを知っていると回答した者の割合は、4年生が最も高く、回答者の89.6%であり、2年生が最も低く、回答者の73.7%であった。

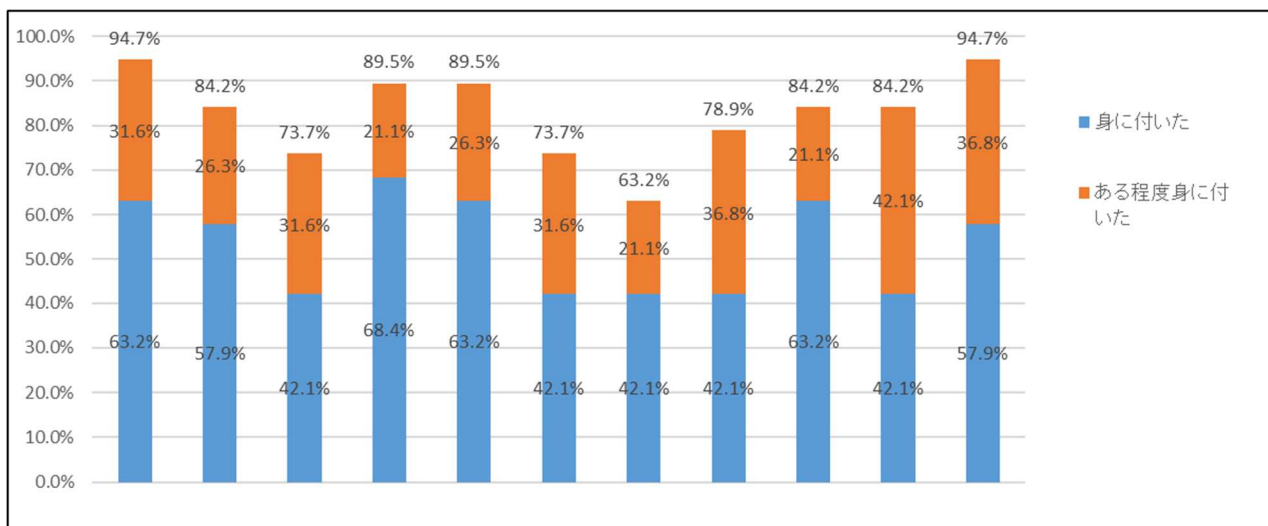
Q3. 以下の各項目について、大学入学後にどの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

各項目について「①身に付いた」「②ある程度身に付いた」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

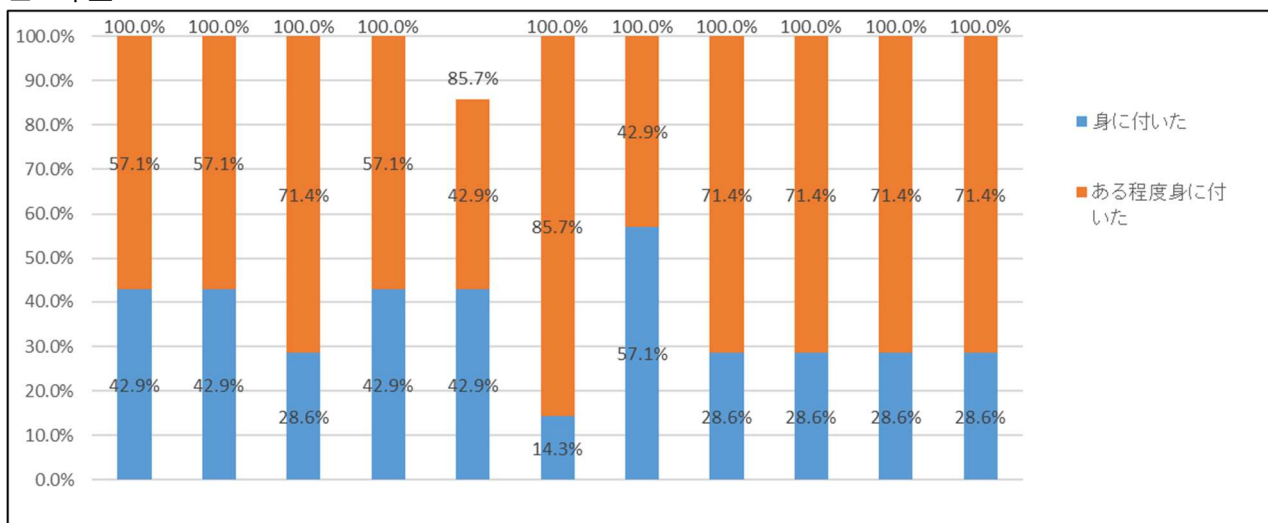
■ 1年生



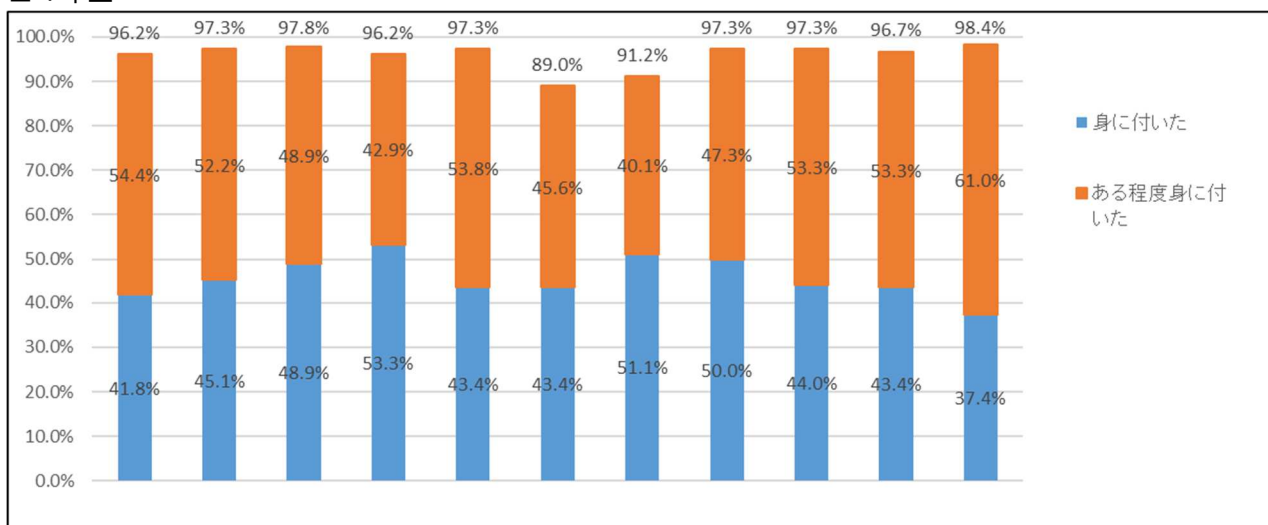
■ 2 年生



■ 3 年生



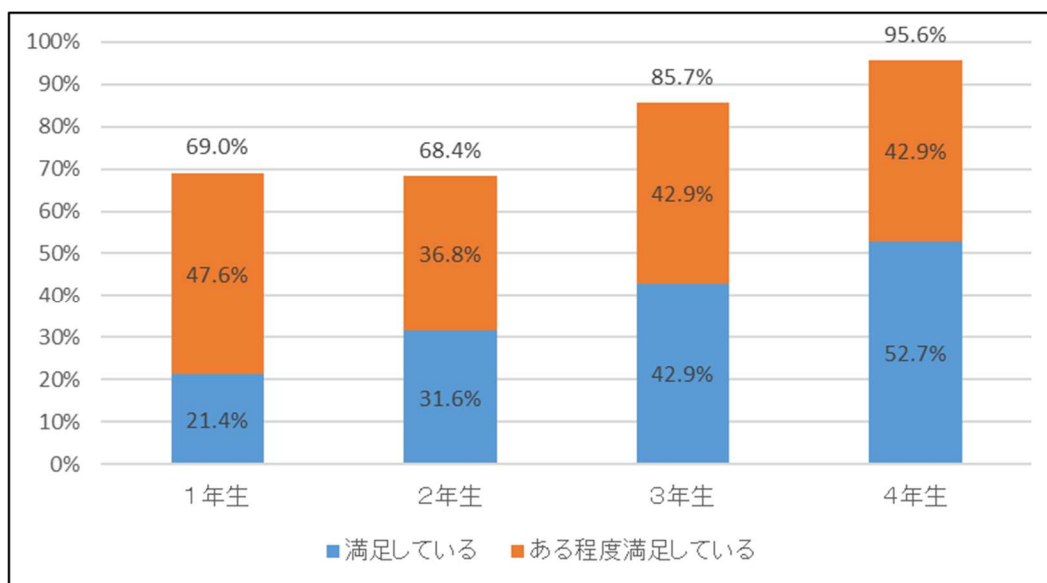
■ 4 年生



- 3・4年生については、各項目において高い数値を示しているが、1・2年生は項目によって高低がある。
- 1・2年生については、各項目において「身に付いた」の割合が、「ある程度身に付いた」の割合よりも高くなっている。

Q5. 入学してからこれまでの自身の学修成果について、満足していますか。

「①満足している」「②ある程度満足している」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

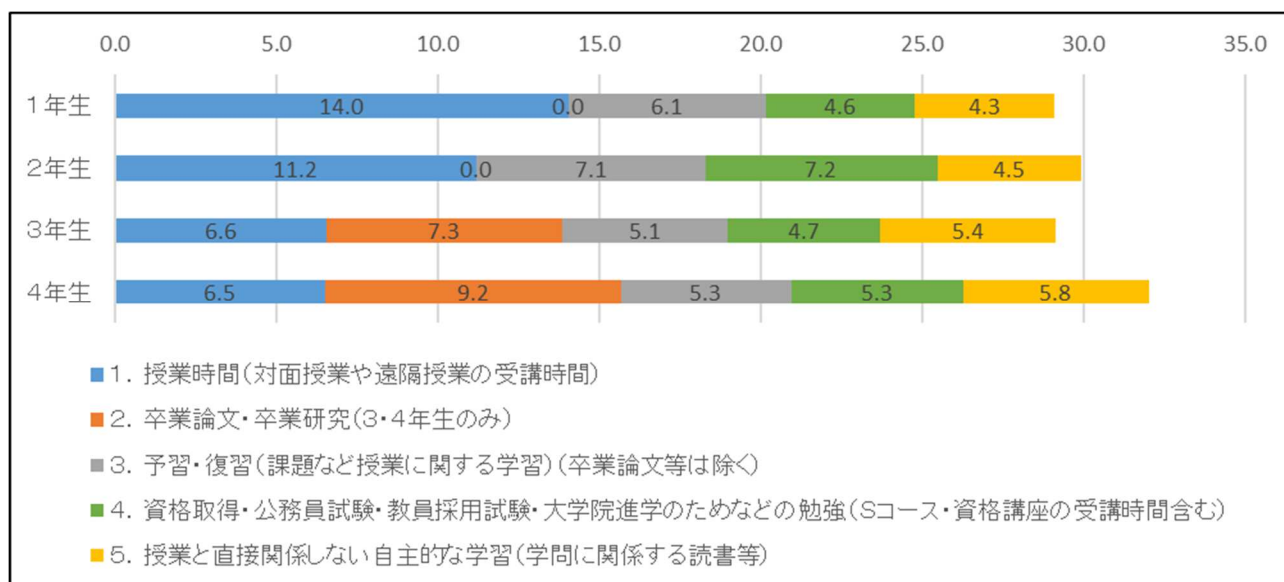


●自身の学修成果に満足している学生は、1・2年生が70%未満と低く、4年生が90%を超える結果となった。

Q7. 今年度の授業期間中の平均的な1週間（7日間）の総学修時間は、それぞれどのくらいですか。

（①0時間、②1～5時間、③6～10時間、④11～15時間、⑤16～20時間、⑥21～30時間、⑦31時間以上）

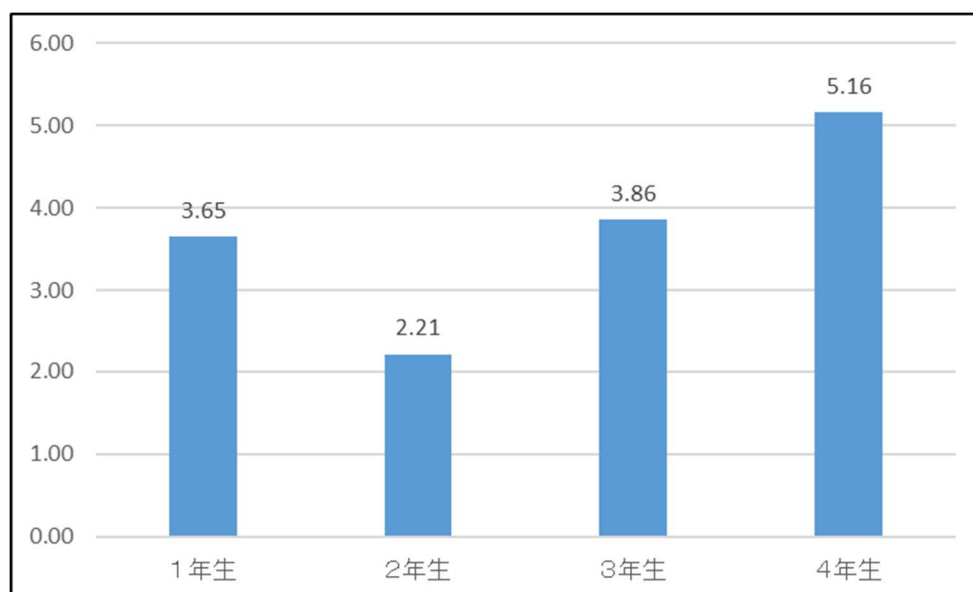
②～⑥には各時間帯の中間値、①には0、⑦には31を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



●4年生の学習時間が最も長く、「②卒業論文・卒業研究」については、9.2時間となった

Q8. 今年度、授業で使われているテキスト以外の書籍（専門書・新書・小説など）を何冊読みましたか。
（シラバスや授業で紹介された参考書含む）（①10冊以上、②5～9冊、③1～4冊、④1冊も読んでいない）

①には10、②③には中間値、④には0を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



●読書については、4年生で5.16冊と最も多く、2年生が2.21冊と最も少ない。

Q9. 今年度、卒業論文（法学部は卒業研究）の執筆、またはそれに向けた学修に取り組みましたか。
（3・4年生のみ）

		取り組んだ	取り組まなかった	無回答	合計
3年生	回答数	7	0	0	7
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
4年生	回答数	151	24	7	182
	割合	83.0%	13.2%	3.8%	100.0%

●4年生は回答者のうち83.0%の学生が卒業論文の執筆、またはそれに向けた学修に「取り組んだ」と回答している。

Q10. 卒業論文（法学部は卒業研究）を執筆（提出）した4年生にお聞きします。卒業論文の執筆にあたって、所属コースや所属演習での学修をどれくらい活かすことができましたか？

		活かすことができました	やや活かすことができました	どちらともいえない	あまり活かすことができなかった	活かすことができなかった	無回答	合計
4年生	回答数	90	65	7	3	2	15	182
	割合	49.5%	35.7%	3.8%	1.6%	1.1%	8.2%	100.0%

●4年生の回答者のうち85.2%の学生が卒業論文の執筆にあたって、所属コースや所属演習での学修を「活かすことができました」、「やや活かすことができました」と回答している。

Q12. 今年度、資格取得・試験合格に向けた学修（公務員試験・大学院入試に向けた学修含む）に取り組みましたか。

		取り組んだ	取り組まなかった	合計
1 年生	回答数	21	21	42
	割合	50.0%	50.0%	100.0%
2 年生	回答数	10	9	19
	割合	52.6%	47.4%	100.0%
3 年生	回答数	3	4	7
	割合	42.9%	57.1%	100.0%
4 年生	回答数	98	84	182
	割合	53.8%	46.2%	100.0%

●全学年で50%以上の学生が今年度、資格取得・試験合格に向けた学修に「取り組んだ」と回答している。

Q13. 入学してからこれまで、志した資格（スコア）を一つ以上取得（達成）することはできましたか。

		取得（達成） できた	取得（達成） できておらず、 引き続き取得（達成） を志している	取得（達成） できず、今は 志していない	合計
1 年生	回答数	21	17	4	42
	割合	50.0%	40.5%	9.5%	100.0%
2 年生	回答数	5	9	5	19
	割合	26.3%	47.4%	26.3%	100.0%
3 年生	回答数	4	3	0	7
	割合	57.1%	42.9%	0.0%	100.0%
4 年生	回答数	107	55	20	182
	割合	58.8%	30.2%	11.0%	100.0%

●1・3・4年生で「取得（達成）できた」、「取得（達成）できておらず、引き続き取得（達成）を志している」と回答している学生の割合が9割程度あり、資格取得への意識が高いことが伺える。

Q15. 入学してからこれまで、留学・海外体験プログラムに参加しましたか。（大学が実施するプログラムに限る/国際学部のフィールド・プロジェクト（日本）は除く）

		参加した	参加しなかった	合計
1 年生	回答数	14	28	42
	割合	33.3%	66.7%	100.0%
2 年生	回答数	12	7	19
	割合	63.2%	36.8%	100.0%
3 年生	回答数	2	5	7
	割合	28.6%	71.4%	100.0%
4 年生	回答数	44	138	182
	割合	24.2%	75.8%	100.0%

Q17. 留学・海外体験を通じて、以下の各項目について、どの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

	身に付いて いない	あまり身に 付いていない	ある程度 身に付いた	身に付いた
①外国語運用能力	1	5	32	34
②異文化理解	0	0	25	47
③自国に対する理解	0	2	29	41
④コミュニケーション能力	0	3	31	38
⑤積極性・行動力	0	2	31	39
⑥自分に対する自信	1	4	35	32
⑦国際的な人脈・ネットワーク	2	2	34	34

●留学に参加した学生は、ほとんどの項目で「身に付いた」「ある程度身に付いた」と回答している。

以 上